

IBARAKI ドリーム・パス事業 第5回プレゼンテーション大会 「IBARAKI ドリーム★パス AWARD」の開催について

1 趣旨・目的

高校生等を対象に、企画立案・実践活動をとおして、アントレプレナーシップの育成を図る「IBARAKI ドリーム・パス事業」では、約4か月にわたり自分の夢実現や地域の課題解決に向けて取り組んだ実践活動の成果をプレゼンテーションする標記大会を開催する。

今年度は244件の応募があり、選出された16チームが活動資金の援助や大学生等によるサポートを受けながら、どのように実践を重ねてきたかを発表し、審査の上、グランプリを決定する。

また、大会後も継続して活動に臨む意欲を高めることができるよう、昨年度入賞したチームによる継続活動状況の発表を行う。

2 大会までの活動内容

(時期)	(内容)
令和5年 5月～7月	スタートアップチャレンジ講座(若手起業家による講演、企画書作成の講座など、71校143人の参加)
9月15日 (金)	STEP1「実践活動事前ガイダンス」(戦略チーム認定証の授与、審査講評、現役アナウンサーによる話し方講座等)
10月21日 (土)	STEP2「企画ブラッシュアップ」(プレゼンテーション技法の講座、パネルディスカッション、ワークショップ等)
12月7日 (木)	STEP3「中間報告会」(アドバイザーによるフィードバック等)

3 大会概要

・日 時	令和6年1月24日(水) 10:00～17:00
・会 場	茨城県庁9階講堂
・日 程	10:00 開会 10:15 16チーム(別紙)のプレゼンテーション(発表7分、質疑応答5分) 15:00 昨年度入賞チームによる継続活動事例発表 15:15 審査/茨城県デジタル・シティズンシップ教育推進事業成果報告会 16:25 結果発表、表彰、講評 17:00 閉会
・審査員	県教育長、県教育委員、起業家、大学関係者等
・表彰	グランプリ及び各賞表彰(副賞として、活動資金を贈呈)

4 その他

- ・大会終了後も活動を継続できるよう、支援してくれる企業や行政等とのマッチングを図る。
- ・大会当日の15:15からの審査時間中、茨城県デジタル・シティズンシップ教育推進事業の成果発表会を同会場にて開催する。(担当:学校教育部教育改革課)

【本資料の詳細についてのお問い合わせ先】

茨城県教育庁総務企画部生涯学習課 振興担当 田山 河野 電話 029-301-5318(直通)

■令和5年度 IBARAKI ドリーム・パス事業 企画一覧 (16 チーム)

	学校名	学年	企画名	概要
1	県立 並木中等教育学校	5	温度差を必要としないペルチェ素子を用いた発電機構の開発	ゼーベック効果を利用した発電機構を開発し、温室効果ガスを排出することのない新たな再生可能エネルギーの実用化を目指す。
2	県立水戸第一高等学校附属中学校	3	成長する図書館～人と地域とともにアップデート～	「誰一人取り残さない図書館」をモットーに新規利用者の獲得、利便性の向上を目指したアプリ開発を行う。
3	県立土浦第一高等学校附属中学校	3	アイスプラントを用いたハス田の流出水の浄化	アイスプラントを用いて、霞ヶ浦湖岸にあるハス田の流出水中から栄養分を除去、農業用水への二次利用につなげる。
4	県立 日立第一高等学校	2	茨ひよりボーカルシンセサイザープロジェクト	県公認 Vtuber 茨ひよりの合成音声ライブラリを作成し、合成音声キャラクターとして付加価値を持たせることで地域振興策とする。
5	県立 太田第一高等学校	2	タッチでランチ2 ～見て、聞いてわかる今日のメニュー～	給食の献立表の文字情報を画像と音声に変換することで、文字認識が苦手な生徒にもメニューを簡単に提供できるアプリを作成する。
6	県立緑岡高等学校	2	醤油粕の廃棄量を減らす微生物の発見	醤油粕に含まれるセルロースやタンパク質を分解する微生物を探し、醤油粕の廃棄量の削減を目指す。
7	県立緑岡・水戸農業高等学校	1	移動可能な緑地を作る-フルリサイクルの軽量化土壌の完成を目指して-	【継続】フルリサイクルの軽量培土をモジュール化することで自由に移動ができる緑地を開発する。
8	県立 水戸工業高等学校	3	水工が遂行するSDGs(6学科すべてが関わって水工の新しい歴史、特産品を産みだそう！)	6学科の特色を活かし、水工ブランドを立ち上げる。「梅染め」を活かし、水戸の梅をアピールできる製品開発、販売を行う。
9	県立 土浦第一高等学校	2	デジタルサイネージを活用した新しい経路案内システム	デジタルサイネージとスマホアプリを連動させ、混雑状況を即時に把握、反映できる経路案内システム構築を目指す。
10	県立 石岡第二高等学校	3	みんなが知っている味噌をもっと身近にプロジェクト～石岡二高から味噌のおいしさを広めちゃおう！～	若者を対象に味噌の需要拡大とイメージ向上を図ることで、「味噌ブーム」をおこし、伝統食品の新たな魅力を広めていく。
11	県立竹園高等学校	2	納豆菌を使ったバイオビーズで水質を改善する。	浄化能力の強い納豆菌の入ったビーズをつくり、環境負荷が低く場所を選ばずに水質を浄化できる方法を模索する。
12	県立竹園高等学校	2	バナナを地球に優しくする！	【継続】バナナの偽茎に付着したカビを利用してエタノールを生成する。産業廃棄物の有効利用と環境負荷の軽減の両立を目指す。
13	県立つくば工科高等学校	2	ミツバチドローン化計画—空飛ぶAIが受粉！？—	AIを用いてドローンによる受粉を自動で行うシステムを開発し、送粉昆虫の飼育や管理に係る農業従事者の負担軽減を図る。
14	県立 下館第一高等学校	2	まさか！？そんな！？高校生がビアフェスを開き隊！！	大人世代と子世代が同時に楽しめるイベントを企画し、賑わい創出を図ることで地域活性を目指す。
15	県立 結城第一高等学校	3	地形調査に基づく学校周辺の「洪水予測図」の作成	地形図に現れない小規模河川やその周辺を実測し、縮尺の大きな洪水予測図を作成、危険箇所を地域に共有する。
16	県立守谷高等学校	2	困った時こそ手を取って！～地域とともにある守谷高校でいるために～	高校生が地域防災へ貢献できるスキルを身に付け防災意識の向上を図り、守谷市との防災協定締結を目指して活動する。

1/24

2024 WED

10:00-17:00

第5回プレゼンテーション大会

IBARAKIドリーム★パスAWARD

----- 登壇15校(16チーム) -----

石岡第二高等学校/竹園高等学校/緑岡高等学校
つくば工科高等学校/土浦第一高等学校附属中学校
水戸農業高等学校/下館第一高等学校
結城第一高等学校/太田第一高等学校/守谷高等学校
水戸第一高等学校附属中学校/水戸工業高等学校
日立第一高等学校/並木中等教育学校
土浦第一高等学校(登壇順)

7分間のプレゼンと5分間の質疑応答を審査し、各賞を決定します。

【賞/副賞】グランプリ/50万円(1本)、金賞/30万円(2本)

銀賞/15万円(2本)、銅賞/10万円(2本) ※活動資金として授与

【継続活動事例発表】 鉾田第一高等学校附属中学校

【審査員】



小泉 文明 氏

㈱メルカリ代表取締役会長
㈱鹿島アントラーズFC
代表取締役社長



坊垣 佳奈 氏

㈱マクアケ共同創業者/取締役
(竹園高校出身)



日高 萌子 氏

㈱amulapo取締役CTO
(土浦第一高校出身)

ほか3名

ライブ配信観覧のお申し込みは
いばらき電子申請届け出サービスから

「IBARAKIドリーム★パスAWARDライブ配信申し込み」



https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=49802



★同時開催★
茨城県デジタル
シティズンシップ教育
推進事業成果発表会
(15:15-16:25)



プレゼンターマヤ
タイムテーブルは
HPでご確認ください。



【寄附企業】イオンリテール株式会社

【協賛企業】茨城県農業協同組合中央会 茨城県ヤクルト協会

茨城トヨペット株式会社 株式会社カスミ 株式会社常陽銀行

株式会社筑波銀行 株式会社坂東太郎 株式会社廣澤精機製作所

株式会社ユードム 関彰商事株式会社 トモエ乳業株式会社 (五十音順)

【後 援】NHK水戸放送局 株式会社茨城新聞社 株式会社茨城放送

(お問い合わせ)教育庁総務企画部生涯学習課 029-301-5318 shogaku1@pref.ibaraki.lg.jp